

「2023年度活動報告」編集後記

2023年度は新型コロナウイルス感染症に対する補助金や特例による収益優遇策が大幅に削減され、通常医療で対応する体制への移行が求められました。コロナ専用病棟の解消に際して、年度当初は11階をHCU(高度治療室)のまま32床を休床させて運用することとしましたが、地域の財産である病床を最大限活用することと、収益確保を目的に1月から段階を経て休床を解消することに方針転換しました。

夏と冬に新型コロナがクラスター化して入院制限を行ったり、ゾーニングを行ったりと病棟運用に引き続き苦労をしました。そんな中、クラスター化を最小限に抑えることができたのは、全役職員の感染制御の取り組みの賜物です。世間がアフターコロナで日常に戻りつつある中、職員に対する行動制限やご家族の面会など、いかに日常に戻していくかを悩みながら検討を繰り返す1年となりました。

10月には病院機能評価を受審し、“S”評価(秀でている)を9項目で獲得し、高評価をいただきました。今回は部門ごとに推進する体制を構築し、新たな職責者が中心となって職場全体で取り組んだ結果と評価できます。マニュアル類の管理やICTの活用、サーベイヤーの育成などの課題も浮き彫りになりTQM推進委員会の設立につながりました。

医師の働き方改革では、2024年度の制度実施に向けた整備を行いました。医師の労働を適正に評価をするという部分については一定の前進はありましたが、医師の過労状態を解消するための真の働き方改革には、まだまだ課題を残しています。

みみはらグループの中期事業計画「みみはら2030年の樹」は、鳳クリニックと地域コミュニティ棟、そして高齢者住宅の建設が進み、耳原総合病院の西に隣接する土地も更地になり、急性期事業整備の議論も進行中です。手術支援ロボットのダビンチも導入され、2024年度から本格稼働しています。全ての人がある人らしい人生を送ることを支援できるよう、全役職員の力で夢を形にして、地域住民のニーズに応える事業を成功させましょう。

2024年8月

事務長 吉本和人

耳原総合病院活動報告 2023年度

発行 2024年11月

発行者 社会医療法人 同仁会 耳原総合病院

事務長 吉本 和人

住所 〒590-8505 大阪府堺市堺区協和町4丁465

TEL 072-241-0501 FAX 072-244-3577

表紙デザイン：室野愛子ホスピタルアートディレクター
(当院所属)